

平成30年10月7日

シニア選手権参加者 各位

館山カントリークラブ
競技委員長 鈴木 安弘

平成30年度 シニア選手権予選競技 開催要項

- 日 付 平成 30 年 10 月 14 日 (日)
- 組合せ 別紙
- 使用コース 東・西コース ※ 東コース終了後昼食
- 使用ティー 黒マーク
- 競技方法 18ホール・ストロークプレー
※ スクラッチ競技により、決勝進出者16位タイまでを選抜。
- タイの決定 予選通過者にタイが生じた場合は、「マッチング・スコアカード方式」により通過順位を決定する。
- ※ マッチング・スコアカード方式
最終9ホール(西コース)のスコア合計を比較し、スコアの良い方を上位とする。
最終9ホールのスコア合計が同じ場合は最終6ホールのスコア合計、
最終6ホールのスコア合計も同じ場合は最終3ホールのスコア合計で比較する。
最終3ホールのスコアでも決定しない場合は、最終ホールのスコアで比較する。
それでもなお同スコアの場合は、最終ホールからのカウントバック方式により
順位を決定する。

クラブバスをご利用の方は、事務局までご連絡願います。

TEL 0470-29-1111

競技の条件

1. ゴルフ規則

日本ゴルフ協会ゴルフ規則(以下ゴルフ規則という)と、館山カントリークラブ競技規則(以下競技規則という)及び館山カントリークラブローカルルール(以下ローカルルールという)を適用する。

2. 競技委員会の裁定

競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、全ての事柄について、この委員会の裁定は最終である。

3. 使用クラブ及び使用球

「適合ドライバーヘッドリストの条件・ゴルフ規則付 I (B) 1a」「公認球リストの条件・ゴルフ規則付 I (B) 1b」を適用する。 ※ ワンボールの条件は適用しない。

4. スタート時間

競技規則第5条を適用する。

5. プレーの中断

前半の9ホールを終えた後、昼食のためプレーを中断をする。

6. パー3のホール

パー3のホールで、先行組のプレーヤーは自分の組の誰もがパットを始めていない段階で、後続組のプレーヤー全員がティーインググラウンドまで来ている場合、グリーン上にある球の位置をマークして拾い上げ、後続組にティーインググラウンドからプレーさせることができる。後続組のプレーヤーは先行組からプレーするよう求められそれに応じた場合、自分の球が他のプレーヤーのプレーを妨げたり援助になると思われるときは、その球を拾い上げることの許可を先行組のプレーヤーに与えたものとみなす。

7. 当日の練習

競技当日のコース内での練習は指定練習場以外行ってはならない。

これに違反した場合は競技規則第9条を適用する。

〈指定練習場〉

① パッティンググリーン

② 練習場(ドライビングレンジ、バンカー・アプローチ練習場)

8. 移動

乗用カートへの乗車を認めるものとする。

9. 携帯電話

正規のラウンド中、携帯電話及びスマートフォンを使用した場合、ゴルフ規則14-3により競技失格とする。

但し、昼食の為のプレー中断中は、ゴルフのアドバイスに使用しなければ、この限りではないものとする。

(仕事や家庭の事柄で電話するなど)

ローカルルール

1. 競技の条件とここで定めるルール以外は館山カントリークラブローカルルールを適用する。

2. 修理地は青杭と白線を以って限界を標示する。

但し、自動散水設備の工事箇所、及び工事車両によりできた轍は青杭もしくは白線がなくても修理地とする。

3. 東コース6番でカート道路に球が止まった場合、無罰でドロップエリアよりプレーを続けることができる。

4. ローカルルール5・6は適用しない。

5. ローカルルール 8 に違反した場合は、競技失格とする。